

大阪企業家ミュージアム「サポートスタッフ」ボランティア活動紹介

社友会の皆様待ってますよ！（地下鉄堺筋線堺筋本町駅）

経緯：大阪商工会議所より、シャープ（株）社会貢献室にボランティア活動依頼があり、社友会に要請され、2012年11月より、本田敏男さん、西田修造が参加することになりました

ボランティア内容：月2回出勤。勤務時間10：00～16：30。仕事内容は施設の案内、展示内容説明等時々勉強会、施設見学等有り

施設概要：設置運営：大阪商工会議所（副会頭：シャープ（株）町田会長）

目的：企業家精神の高揚・伝承を通じて、次代を担う人材を育成する

テーマ：社会・経済の発展、生活向上の原動力である企業家たちのチャレンジとイノベーション

事業内容：展示、人材開発事業等

面積：1200平方メートル

住所：大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館B1

開館日・時間：火曜日～土曜日 10：00～17：00

紹介：①早川徳次展：9月11日（火）から11月30日（金）まで、特別展示「シャープ100年 創業者・早川徳次 危機を乗り越えつづけた企業家」を開催しました。当社創業者 早川徳次が、関東大震災で、東京にあった工場と自宅を焼失、妻と二人の息子を亡くすという失意の状態から、大阪へ移り、ゼロから再起したことなど、数々の危機を乗り越えて、当社を発展させてきた歴史・生涯を特別展示として紹介していました。館内では、「まことの心をもって、くじけず仕事をしていれば、いつか必ず勝利者になれる日が来る」など、危機を乗り越える中で得た言葉や、創業者の生涯を漫画※で紹介していた。



年末には、毎日放送より放映されました。新共創産業技術支援機構の理事・事務局長テクノカフェ大阪代表岩瀬 哲（元シャープ社員）氏により、1分間ではありましたが、関西経済の苦境の中でシャープ（株）が持ち続けたDNAは商品開発魂で“人に真似される商品を作り”を語られました。

②社友会員訪問

3月下旬に社友会の笠原さん、赤塚さんが企業家ミュージアムに来られました。

先輩方に上手に説明できたでしょうか！

メッセージ：是非、シャープの方々は一度ご来館頂き、シャープの良さを見なして下さい。

更に、大阪は1930年頃“大大阪”と呼ばれ、数々日本の基盤企業を生み出したことを思い起こして下さい。シャープの再生と大阪の再生は同じことではないでしょうか。



企業家ミュージアム入口



笠原氏



赤塚氏

③マレーシアより訪問団を案内



拙い英会話で案内しました。メールが来ましたので転載します。

Greetings from Malaysia!

We had a great time while in Japan, and in particular in Osaka. A visit to your museum had certainly been very beneficial to us. I like to thank you for the great hospitality you had provided. Attached is the picture that we had taken.

Thank you very much .Azmi Abdul Kadir

(文責 西田修造)